2015-16 年度　ロータリー財団奨学生　募集要項

国際ロータリー第 2510 地区（北海道南西部）

本奨学金の受給は、ロータリークラブが派遣する国際親善使節としての責務を全うすることを条件としています。出発前はオリエンテーションを含め当地区のロータリー活動、留学中には留学先でのロータリー活動への参加が求められます。

併せて、帰国後にはロータリー財団学友として帰国報告を行い、将来的にはロータリークラブ会員としての活躍を期待されます。

[奨学金の種類と支給額]

1. 3 カ月文化研修奨学金（3 カ月間の語学・文化研修費用の援助）　US＄6,000　若干名
2. 6 カ月文化研修奨学金（6 カ月間の語学・文化研修費用の援助）　US＄10,000　若干名
3. 1 学年度奨学金　（1 学年度の留学費用の援助）　US＄30,000　若干名

[応募資格]

1. 日本国籍（特別永住者を含む）を持ち、出発予定時に 20 歳以上であること
2. 応募時に日本国内に居住しており、国際ロータリー第 2510 地区（北海道南西部）内に本籍か現住所、あるいは勤務先、通学先があること
3. ロータリークラブ会員（退会後 3 年以内を含む）とその家族（2 親等以内）でないこと
4. 文化研修奨学金応募者は、2015 年 7 月までに大学 2 年の課程（専門学校、短大を含む）を修了、または高校卒業後 2 年以上の職業経験があり、研修予定国の言語について大学初年次程度の勉学を修了していること
5. 1 学年度奨学金は以下の 6 つの分野のいずれかを研究テーマとすること
    1　平和と紛争防止・解決
    2　基本的教育と識字率向上
    3　経済と地域社会の発展
    4　疾病予防と治療
    5　水と衛生設備
    6　母子の健康

（参照）
http://www.rotary.org/ja/Members/RunningADistrict/FutureVisionPilotProgram/Pages/AreasofFocus.aspx

6. 1 学年度奨学金応募者で英語圏希望者は、応募時に TOEFL インターネットテストで 61～94 点、コンピュータテストで 173～240 点、又は筆記テストで 500～587 点を取得していること。他の言語の場合は、応募時にそれぞれの言語の検定試験の上位級に合格していること。ただし合格後、当該言語のレベル判定試験を受けることを求められる場合があります

[応募申込書の入手方法]

2015 年 3 月上旬～5 月上旬の間に、国際ロータリー第 2510 地区サイト（http://rid2510.org/1415_new/?p=1251）内の「奨学金委員会」からダウンロードしてください。

応募書類には申込書のほか

- **小論文**（奨学金を必要とする理由、研究テーマ等目的地での活動内容、帰国後の展開を 2400 字程度で。書式は自由）
- **推薦書**（指導教官、上司等応募者をよく知る方に、応募者の成績、研究に取り組む姿勢、勤務状況等を書いてもらってください。書式は自由）
- **成績証明書**（最終学歴の教育機関が発行するもの）

が必要です

[応募先]（申請書類提出先）

地区内いずれかのロータリークラブになります

- 上記サイト「RID2510 クラブ情報」で最寄りのロータリークラブを探し、問い合わせの上、書類を提出してください。応募を受け付けたクラブが面接を行い、地区への推薦可否を判断します
- 推薦が決まると、当該クラブが地区奨学委員会に申請書類を転送します
- 応募は上記 3 コースのうち 1 つのみ可能です。尚、提出書類は合否に関わらず返却しません

[応募期間]

2015 年 4 月上旬～5 月 30 日（推薦を依頼するロータリークラブへの申請書類提出期間）

[選考（書類審査・面接審査)]

- 推薦クラブから転送された申請書類を地区委員会で審査し、合否結果を　　6 月中旬頃に通知します。書類審査合格者にのみ、最終の面接審査を行います
- 地区の最終面接審査日は 2015 年 6 月下旬を予定しています。日時・場所（札幌市内）は、書類審査合格者に通知します。当日欠席の場合は、辞退とみなします

[最終合格者発表・その後の手続き]

地区の面接審査による最終合否結果は、7 月中旬迄に本人と推薦クラブに通知します

[出発時期]

文化研修奨学金は 2015 年 7 月～2016 年 6 月、1 学年度奨学金は 2016 年 7 月～2017 年 6 月の間に出発

[問い合わせ]

メールでのみ受け付けます。地区奨学金委員長（　lukesellgetei101312750@outlook.jp）まで